

事業概略書

事業名	精神障害者を支援するための地域連携パスの作成及びその活用につながる研修についての調査
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための1つのツールとして、主に医療と福祉の連携がスムーズに行われることを目的とした「地域連携パス」を作成すること ・自治体や保健所、精神保健福祉センター及び医療機関、職能団体等が行っている既存の人材育成研修等の目的や内容を調査・分析し、保健・医療・福祉・行政による包括的な支援の促進に資する研修の在り方や研修等の実施における各関係機関等の役割等に関する基礎資料とすること
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のクリニカルパス等の収集・分析、委員会での検討を経て、本人・家族及び関係機関との間での共有を前提とした、医療、福祉・介護、住まい等に関する事項を共有するためのツール（地域連携パス）の典型例を作成した。 ・職能・職域団体における人材育成ビジョンや研修等の人材育成の取組についてヒアリング調査を行った。 ・都道府県・政令指定都市にアンケート調査を行い、精神保健医療福祉に係る研修の実施状況を確認した。また、精神保健福祉センターの実績（年報等）の資料から、研修の実施状況について把握した。
事業実施結果及び効果	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業を通じて、精神保健医療福祉にかかわる多職種・多機関が活用できる「地域連携パス」及びそのガイドブックを作成した。 ・職能団体・職域団体への人材育成についてのヒアリング調査、行政機関への研修等に関するアンケート調査・文献調査を通じて、地域において、精神保健医療福祉に関する基礎的な研修を受けられる土壌は広がっていることが確認された。 ・今後は本事業で作成した地域連携パスの普及展開や、既存の研修の活用のための整理検討、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の基盤となる人材の育成を協議の場において進めていくことが期待される。
事業主体	郵便番号：105-0011 所在地：東京都港区芝公園三丁目1番22号 法人名：株式会社日本能率協会総合研究所 電話番号/E-MAIL：03-3578-7794 / tsubasa_tamaki@jmar.co.jp

(注)

- 1 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するため、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
- 2 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途実施した事業についての成果物を必ず提出すること。
- 3 「事業目的」、「事業概要」、「事業実施結果及び効果」について、それぞれ250字程度で簡潔に記入すること。